

「令和3年度に実施した仕事」の振返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 15 日

事業名称	下水道事業会計 [公共下水道ストックマネジメント管渠調査委託]										
予算科目	款	1	下水道事業費用	項	1	営業費用	目	1	管渠費	事業番号	1
事業の種別	<input type="checkbox"/> 市単独 <input checked="" type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	下水道 課 業務 係					課長名	廣瀬 裕				
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	4 - 1		
【施策名】市街化の整備								総合計画書 (ページ)	83		
この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 公共下水道ストックマネジメント基本計画に基づき、東大和第6処理分区の一部について、下水道施設(管きょ・マンホール・マンホール蓋)を対象として実施				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) → 水道施設 全処理区11処理区の内、東大和第6処理分区の一部: 979箇所						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] ①早急に修繕・改築が必要な個所の特定 ②R8に実施するTV調査の実施個所の選定				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) → 979箇所						
	③ そのために何をしましたか。 異常個所のとりまとめ				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) → 979箇所						
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標				
	対象指標	①の数値		箇所	令和1年度実績		令和2年度実績	令和3年度実績	令和3年度目標	令和4年度目標	
	成果指標	②の数値	箇所			979					
	目標	②の目標値	箇所	0	0	979					
活動指標	③の数値	箇所			979						
3 経費	事業費(実績)		円	0	0	12,100,000	※人件費の所要人数は、基本的に「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円			0					
	人件費	特定財源(国・都・他) (うち受益者負担)	円			12,100,000					
	人件費 (自安)	所要人数(再任用以外)	人			0.3					
	人件費 (自安)	所要人数(再任用)	人			0.0					
	人件費 (自安)	職員人件費(再任用以外)	円			2,475,000					
	人件費 (自安)	職員人件費(再任用)	円								
事業費+人件費		円	0	0	14,575,000						
4 環境変化等	(1) 開始年度		令和3 年度								
	(2) 環境の変化		特になし								

事業名称	下水道事業会計 [公共下水道ストックマネジメント管渠調査委託]				
担当部署・課長名	下水道	課	業務	係	課長名 廣瀬 裕

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 特になし								
6 市民協働	<p>(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">□ 取り組んだ</td> <td>取組手法：</td> </tr> <tr> <td>☑ 取り組まない</td> <td>【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）</td> </tr> </table> <p>(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点</p>					□ 取り組んだ	取組手法：	☑ 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）
□ 取り組んだ	取組手法：								
☑ 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）								
7 課題	<p>(1)令和3年度に課題とした内容（「令和2年度に実施した仕事」の振返りシート 7課題(3)を転記） 特になし</p> <p>(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。 特になし</p> <p>(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） 特になし</p>								
8 施策貢献状況	(この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。)								
	<p>施策名：市街化の整備</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>なっている <input type="checkbox"/>環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/>類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）</p>								
9 今後の方向性	<p>(1)仕事の方向性（「7 課題(3)」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）</p> <p><input type="checkbox"/>拡大 <input checked="" type="checkbox"/>現状維持 <input type="checkbox"/>縮小 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>廃止</p> <p>【取組内容】 委託成果、異常個所（修繕済・未修繕箇所）をGISにわかりやすく反映していく必要があるため、委託業者と協議し、今後のストックマネジメント修繕・改築計画の方向性を検討していく。</p> <p>(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 R3実施とR4～R7に実施予定の異常個所(解決済除外)を、令和7年度TVカメラ調査に反映して委託を実施する。 この結果を基に、次地区の新たなストックマネジメント修繕・改築計画を策定する。(2巡目)</p>								